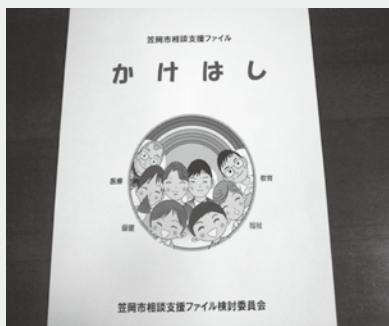


望が強く、それについては社会福祉協議会を中心にやつてることもあり、今後、市だけでなく事業に関係する方々とともに話をしていると考えている。

相談支援ファイルについて



相談支援ファイル「かけはし」

議員 相談支援ファイル「かけはし」の現在の活用状況をたずねる。

議員 就労した障がい者のフォローをどのように行っているのか、また今後の方針についてたずねる。

健康福祉部長 現在、就労先の企業に対し定期的な訪問を行い、業務上の課題や問題点がないかの意見交換等を行っている。

今後、本人や企業と相談

の上、定期的な訪問を行うとともに、問題が生じた場合、相談できる体制を引き続き継続し、就職後の支援、フォローを個人個人の状況に合わせていくことを考えている。また、企業に対しても一般就労についての啓発活動を継続していきたい。

教育長 現在6名の子どもに渡しており、保護者の方が現在の状況等を記入し、それをもとに担任の先生と話し合い、支援方法等を具体化していくといった際に活用されている。しかし保護者の方への具体的な活用

についての説明等の支援がまだ必要と考えている。

障がい者の一般就労について

議員 赤ちゃんからお年寄りまで元気に過ごせることを目指し、これからは行政

を中心市民、地域、企業、学校と一体となって健康づくりを進めていく必要があ

ると思われる。健康寿命延伸都市笠岡の創造についての考えをたずねる。

市長 従来、個人の健康づくりの取組みが中心であったが、今後は個人の健康づくりという観点ではなく、地域全体で健康づくりを進めていく必要があると考えている。

議員 健康に関する生涯学習等を通じて健康づくりの大切さを発信し、受けける市民もそれを十分理解する、行政にはそういう市民との協働でつくれる健康づくりの土壤をつくっていただきたい。



笠岡市立市民病院

いかがか。

市長 市民との関係、社会保障費の関係を含めた幅広い視野に立つて市民病院について考えていただきたい。

議員 市民との関係、社会保険の関係を含めた幅広い視野に立つて市民病院について考えてみようか」という考

議員 市民との関係、社会保険の関係を含めた幅広い視野に立つて市民病院について考えてみようか。

病院管理局長 医療の問題も含めて、地域包括ケア的な、いわゆる保健介護予防、健康づくり等、あるいはもちろん福祉の関係、そういうものを包括して考える病院にしていくためにこれら取り組みたい。

議員 他の都市で、チ健康診療所を駅へ出している事例もあると聞く。市民は手軽に健診を受けることができ、今度は本格的に健診を受けさせてみようか」という考

議員 平成26年度予算編成方針について

奥野泰久議員

議員 ①企業誘致に対応す

る組織を特化し専門組織にして、いわゆる前線部隊をつくる、そのような考えがあるのかたずねる。

また、今後立地を検討し

山本俊明議員

健康寿命延伸都市笠岡の創造について

議員 今後も地域の基幹病